発生会社 事業所 災害発生日時	
 災害区分 依休災害 休業災害(休業:△目) 被 部門 製造部門 雇用形態 正社員、派遣、契約、その代 年齢 28歳 性別:(男)女 勤続年数 10年 ヶ月 経験年数 (
 被 部門 製造部門 雇用形態 正社員、派遣、契約、その付	%)
 集 を	
### 1	<u>p</u> ()
(場所部位) 右大腿部 (① 防災訓練中に撤収の合図で事務厚生棟前に設置 状況概略(写真orイラスト) (② 大の大ので表別していた。 (② 被災者本人も集合するために、構内道路を本部に向って約150m走ったところで、右足の付け根部分に痛みを感じた。(③ 当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日になっても痛みが引かなかったので病院へ行ったところ、右大腿部付け根の筋挫傷(内離れ)と診断された。 (※ 書の型**) :9 動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、生定す、その他(起因物: 被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原因 2.物に関する要因(machine): 特に無し 3.環境要因(media): 特に無し	年ヶ月
① 防災訓練中に撤収の合図で事務厚生棟前に設置 した本部に集合するため、自衛消防隊と間接部門 全員が駆け足で移動していた。 ② 被災者本人も集合するために、構内道路を本部に 向って約150m走ったところで、右足の付け根部分 に痛みを感じた。 ③ 当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日に なっても痛みが引かなかったので病院へ行った ところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と 診断された。 沢 災害の型 ^{※1)} :9 動作の反動、無理な動作	
 (大本部に集合するため、自衛消防隊と間接部門全員が駆け足で移動していた。 (金)被災者本人も集合するために、構内道路を本部に向って約150m走ったところで、右足の付け根部分に痛みを感じた。 (金)当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日になっても痛みが引かなかったので病院へ行ったところ、右大腿部付け根の筋挫傷(内離れ)と診断された。 (大大型・1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (
全員が駆け足で移動していた。 ② 被災者本人も集合するために、構内道路を本部に向って約150m走ったところで、右足の付け根部分に痛みを感じた。 ③ 当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日になっても痛みが引かなかったので病院へ行ったところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と診断された。 災害の型**1):9 動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、毛定分、その他(起因物:被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原 因 2.物に関する要因 (machine): 特に無し 分 類 3.環境要因 (media): 特に無し	
事 ② 被災者本人も集合するために、構内道路を本部に向って約150m走ったところで、右足の付け根部分に痛みを感じた。 ③ 当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日に生なっても痛みが引かなかったので病院へ行ったところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と診断された。 沢 災害の型*11 :9 動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、生定す、その他(起因物:被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原因 2.物に関する要因(machine): 特に無し分類 3.環境要因(media): 特に無し	
向って約150m走ったところで、右足の付け根部分 に痛みを感じた。 (3) 当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日に なっても痛みが引かなかったので病院へ行った ところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と 診断された。 (3) 当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日に なっても痛みが引かなかったので病院へ行った ところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と 診断された。 (4) 災害の型*1) :9 動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
発 に痛みを感じた。 ③ 当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日になっても痛みが引かなかったので病院へ行ったところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と診断された。 状 診断された。 況 災害の型*1):9動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、ま定常、その他(起因物:被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原因 2.物に関する要因 (machine):特に無し 分類 3.環境要因 (media):特に無し	13-2
生 3 当日はそのまま勤務を続け帰宅したが、翌日になっても痛みが引かなかったので病院へ行ったところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と診断された。 状 診断された。 沢害の型*1):9 動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、非定分、その他(起因物:被災者本人特記事項特になし1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原因 2.物に関する要因(machine):特に無し分類3.環境要因(media):特に無し	
生 なっても痛みが引かなかったので病院へ行ったところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と診断された。 沢害の型*1):9動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、ま定常、その他(起因物:被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原因 2.物に関する要因(machine):特に無し分 類 3.環境要因(media):特に無し	
状 ところ、右大腿部付け根の筋挫傷(肉離れ)と 診断された。 災害の型 ^{※1)} :9 動作の反動、無理な動作 起因物: 被災者本人 作業の形態:定常、生定常、その他(特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原 2.物に関する要因(machine): 特に無し 分 類 3.環境要因(media): 特に無し	
状 診断された。 災害の型 ^{※1)} :9動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、非定分、その他(起因物:被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原 2.物に関する要因 (machine): 特に無し 分 類 3.環境要因 (media): 特に無し	
 	
災害の型**1) :9 動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、建定党、その他(起因物: 被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原 2.物に関する要因(machine): 特に無し 分 類 3.環境要因(media): 特に無し	
災害の型**1) :9 動作の反動、無理な動作 作業の形態:定常、建定党、その他(起因物: 被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原 2.物に関する要因(machine): 特に無し 分 類 3.環境要因(media): 特に無し	. 0
起因物: 被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原 2.物に関する要因(machine): 特に無し 分 類 3.環境要因(media): 特に無し	
起因物: 被災者本人 特記事項 特になし 1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原 2.物に関する要因(machine): 特に無し 分 類 3.環境要因(media): 特に無し	
1.人的要因(man): KY不足(準備運動不足) 原 因 2.物に関する要因(machine): 特に無し 分 類 3.環境要因(media): 特に無し)
原 因 2.物に関する要因 (machine): 特に無し 分 類 3.環境要因 (media): 特に無し	
因 2.物に関する要因 (machine): 特に無し 分 類 3.環境要因 (media): 特に無し	
分 類 3.環境要因 (media): 特に無し	
類 3.環境要因 (media): 特に無し	
4.管理的要因(management): 特に無し	
① 行動前の十分な準備運動を実施する。	
対 ② 筋力低下を防止するために、日々のトレーニングを実施する。	
\$ 7 \$\$	
策	
対策分類 ^{※2)} :1-2 災害・事故の想定と対応、2-4 危険認識	